

意見書・決議の審議結果		○：賛成 ×：反対 △：退席 ー：欠席(産休) 議：議長(原則、採決には加わらず)																			議 決 結 果							
		み			自			共		公		子		お		参		ネ		街		れ		見		緑		
		天	沖	吉	岸	鈴	河	吹	遠	た	水	森	太	中	小	渡	片	水	な	齋		安	清	村	藤	坂		
		野	浦	良	田	木	野	春	藤	ゆ	上	戸	田	井	林	辺	山	谷	が	藤		田	水	上	川	井		
件 名		要 旨 (提案議員が作成)																										
イラン戦争に伴う物価高騰等から暮らしと営業を守る緊急対策を求める意見書		—	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決
国家情報会議設置法の撤回を求める意見書		—	△	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決
教育現場の萎縮をまねく教育基本法違反認定に対して是正を求める意見書		—	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決
殺傷武器輸出解禁の撤回を求める意見書		—	△	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	△	○	○	議	○	×	○	△	○	○	○	○	原案可決
ドナーミルクの利用拡大を求める意見書		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
住まいの安定と居住支援の抜本的強化を求める意見書		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
地方財政の充実・強化に関する意見書		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
平和教育における政治的中立性の確保及び安全管理の徹底を求める意見書		—	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	議	×	○	×	×	×	×	×	×	否 決
全ての都民に生活応援を行うことを求める意見書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	議	○	×	○	○	○	○	○	○	否 決
自衛隊員をはじめ、すべての職業に従事する方々の尊厳を守る決議		—	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	議	×	○	△	×	×	×	×	×	否 決
小中学校の建て替え工事や市民生活を含む15年間の財政計画を早急に示すことを求める決議		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	議	×	×	○	○	×	×	×	×	否 決

【会派略称】

み：みらいのこがねい

参：参政党小金井

自：自由民主党小金井

ネ：生活者ネットワーク

共：日本共産党小金井市議団

街：自民党・街の仲間たち

公：小金井市議会公明党

れ：れいわ新選組小金井

子：子どもの権利／情報公開

見：小金井市政を見る化する会

お：小金井をおもしろくする会

緑：緑・つながる小金井

教育現場の萎縮をまねく
教育基本法違反認定に
対して是正を求める意見書

反対討論 (要旨)

河野麻美 (自由民主党)

文科省は安全管理の不備や政治的中立性の観点から違反認定を行った。これは不当な介入ではなく、生徒の知る権利を守り公教育の適正性を確保するためのは正措置である。教育の自由や平和教育及び主権者教育の重要性を否定するものではない。しかし、それは安全確認を怠り、特定の政治的立場に偏った教育まで保障するものではない。命を預かる場では、現場の自主性の上に委ねるのでなく、子どもたちが多面的・多角的な学びを確保することが求められる。

殺傷武器輸出解禁の撤回
を求める意見書

反対討論 (要旨)

吹春やすたか (自由民主党)

現在の安全保障環境は厳しさを増し、防衛装備品の移転は同志国との安全保障協力を強化し、地域の平和と安定に資する重要な政策である。また、防衛産業の技術力・生産基盤の維持、防衛力を確保するため、一定の海外移転は不可欠。現行制度は移転先や用途を厳格に審査し、国際法・国内法に基づく管理体制も整備されている。平和と国民の安全のため、現実的な安全保障政策が必要であり、本意見書は現状を十分踏まえていない。

安全
保障
政策は、
国会で十分
な議論と国民への丁寧な説明が
不可欠である。防衛装備移転三
原則等の改定が、国民的な理解

十分に得られないまま閣議決定されたことは誠に遺憾である。
一方、厳しさを増す安全保障
環境を踏まれば、直ちに制度
改定の撤回を求めるのではなく、
国際法や国連憲章を遵守しつつ、
国会関与の強化や透明性の向上
を図り、厳格な管理の下で適正
な運用と監視機能を徹底すべき
である。

地方財政の充実・強化に
関する意見書

反対討論 (要旨)

藤川賢治 (見える化)

物価高騰等に対応した子育て支援、介護、生活困窮者等への財政措置には賛成。しかし、対象に地域医療があり、救急医療等不可欠なものとはいえ、反対せざるを得ない。米国ではコロナ禍での感染対策、ロックダウン、マスク及びワクチンは議会でも否定的に総括されている。当初から反対だったスタンフォード大バチャタリヤ教授が現在、国立衛生研究所の所長である。コロナ感染対策は間違っており、二度と繰り返してはならないとの総括が先に必要である。

自衛隊員をはじめ、すべての職業に従事する方々の
尊厳を守る決議

反対討論 (要旨)

岸田正義 (みらい)

著しく配慮を欠いた不適切な発言は遺憾である。不快な思いをされた自衛隊員はじめ関係者の皆様に同じ政党の議員としてお詫びを申し上げます。しかし、発言の続きで他者から求められる前に自ら訂正、謝罪していることには当初の決議文があえて触れていない点は恣意的で極めて政治的である。小金井市議会では

は
なく、国会で行われた質疑の中
で即座に自ら訂正、謝罪して
いる発言に対し、市議会が決議
をあげることは相応しくないと
考え反対する。

賛成討論 (要旨)

清水学 (自民街仲)

立憲民主党の参議院議員による自衛隊に対する職業差別的発言は、元教員とは思えない、耳を疑う発言であり、国防という崇高な任務に当たる自衛隊員やご家族、関係者の尊厳を傷つけるものである。断じて容認できない。私は自衛隊募集相談員として、小金井市から入隊する若者たちの熱い志を見てきた。決して家庭の経済的状況だけで進路を選んではいけない。若者の尊い志を踏みにじる職業差別を断じて許さず、二度とこのような発言がないよう強く求める。

小中学校の建て替え工事
や市民生活を含む15年間の
財政計画を早急に示す
ことを求める決議

反対討論 (要旨)

ながとり太郎 (こがおも)

財政の見通しは当然市民に示すべきだが、学校施設も庁舎・新福祉会館も市民生活に不可欠であり優劣の問題はなく、老朽化解消と機能一元化を図るための新庁舎等建設は喫緊の最重要課題である。市は今後、財政見通しを示し、説明会も適切な時期に開く考えを答弁済みであり、「速やかに」との決議内容には賛同できない。予算は工事発注段階で議会に示されるため、議会がそれを審査、議決し、説明責任を果たすのが本来の役割であるため、本決議に反対する。

閉会中の委員会日程及び審査案件

議会運営委員会
開催日時：7月16日 (木) 午前10時
8月24日 (月) 午後2時
審査案件：2件

厚生文教委員会
開催日時：8月7日 (金) 午前10時
審査案件：11件

建設環境委員会
開催日時：8月3日 (月) 午前10時
審査案件：4件

総務企画委員会
開催日時：7月29日 (水) 午前10時
審査案件：6件

庁舎等建設及び公共施設マネジメント
推進調査特別委員会
開催日時：8月4日 (火) 午前10時
審査案件：10件

※各委員会の審査案件は、二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、ご覧いただくことができます。

※委員会等の映像については、YouTube で中継・録画配信しています。

※紙面の都合により、審査案件の掲載は省略しています。

次の定例会中の委員会で審査する請願・陳情の提出期限は、8月28日 (金) 午後5時までです。